

編集後記

五三巻二号をお届けする。去る四月七日、八日、大阪市立大学医学部において、田中祐尾会長のもと、第一〇八回日本医史学会が開催された。桜花爛漫の候、関係者各位のご尽力と会員諸氏の熱意により盛会裏に終了し、全体として大阪蘭学の伝統を再認識できた有意義な機会となった。来年の大会は、佐倉で佐藤強会長により開催の予定である▼本誌は、一九四一年の第一巻以来、A5判縦書きで刊行されてきたが、ここ数年來、海外からの多言語による論文掲載に適した環境作りのために、判型変更が検討されてきた。今般の理事・評議員会、及び総会において最終的に判型変更が承認され、これをうけて二〇〇八年三月発行予定の第五四巻一号から、B5判横書きに変更されることとなった。但し、論文の内容によつては、縦書きも許容されることを付記したい▼第五一卷二号以来、本誌製作を担当してきたNTTデータシステムサービスから、今般業務辞退の申し出があり、来号からの本誌製作は、中西印刷に交代することとなった▼今年度、日本学術振興会から学術定期刊行物の助成金として一四〇万円(申請額二〇〇万円)が交付されることとなった。判型変更に向けて、まずは朗報である。

(町 泉寿郎)

訂正のお願い

『日本医史学雑誌』第五二巻四号と第五三巻一号に誤りがありました。

ご訂正をお願いいたします。

五二巻四号 六七八頁

平成十七年度北陸医史学同好会報告 三行目

誤 高岡歳寿

正 青木歳幸

同 十二行目 一般演題 三

誤 原吉博

正 佐原吉博

五三巻一号 百七十三頁 最終行〔註記〕

誤 塩見小堂は高良齋の門人

正 塩見脩也の弟貞也(好吉)は高良齋の弟子

百七十五頁 上段十六行目

誤 十六世紀協会

正 十六世紀教会